

## 第 20 週

### 質問 53. 聖霊については、何を信じますか。

答え I 第一に、御父と御子と同様に聖霊も永遠の神であられます。<sup>01</sup> 第二に、聖霊さまは私に來られて、<sup>02</sup> 眞の信仰によってキリストと共にいるように、キリストのすべての恵みにあずからせ、<sup>03</sup> 私を慰め、<sup>04</sup> 永遠に私と共にいてくださいます。<sup>05</sup>

① 聖霊は、三位の中で第三の位格の神です。聖霊さまは理解と意志を持っておられます。それゆえ聖霊は、すべてのことを調べられ（1 コリント 2:10-11）、その御心のままに各人に賜物を分け与えます（1 コリント 12:11）。聖霊は色々の形態で現われますが、それは、その恵みの賜物を現すためにです（マタイ 3:16、使徒 2:3-4）。

聖霊は、ご自分の働きを持っておられます。説教者たちを遣わしたり（使徒 8:29-30, 13:2）、導き、慰め、確信をお与え執り成しをされます（ロマ 8:14-27）。聖霊と聖霊の働きとは区別されるべきです。聖霊と聖霊の賜物とは、また区別されるべきです。なぜなら、人々はこのことを、時々混同するからです（1 コリント 12:8-11）。

---

01 創世記 1:1-2、マタイ 28:19、使徒 5:3-4、1 コリント 3:16.

02 1 コリント 6:19、II コリント 1:21-22、ガラテヤ 4:6、エペソ 1:13.

03 ガラテヤ 3:14、1 ペテロ 1:2.

04 ヨハネ 15:26、使徒 9:31.

05 ヨハネ 14:16-17、1 ペテロ 4:14.

② 聖霊は神です（使徒 5:3-4）。聖霊は、ただ力だけでなく、神の属性を持っておられます。聖霊は永遠の霊です（ヘブル 9:14）。その方はどこにもおられます（詩 139:7）。すべてのことを知っておられます（エレミヤ 17:10）。聖霊は万物を創造し（創 1:2、ヨブ 33:11、詩 33:6）。新生と聖化の働きをされます（ヨハネ 3:5、テトス 3:5）。選ばれた者の心を更新させ、聖くさせます。従って私たちは聖霊に栄光を帰すこと、また礼拝を捧げるべきです（1 コリント 3:16-17）。私はまた、聖霊に従順すべきです（ヘブル 3:7-9）。そして私たちは、聖霊の名によってバプテスマを受けるのです（マタイ 28:19）。

③ 聖霊を慰め主、あるいは、助け主と呼びます。聖霊は、私たちの内で私たちの慰めとなります。聖霊は、私たちの弱さを助けます。聖霊は、その働きに従って、ほかの名で呼ばれたりも、養子の御霊とも呼ばれ（ロマ 8:15）、約束の聖霊（エペソ 1:13）、助け主（ヨハネ 14:26）、真理の霊（ヨハネ 14:17）、注ぎの油（1 ヨハネ 2:20）、祈りの霊（ゼカリヤ 12:10、ロマ 8:26）、栄光の霊（1 ペテロ 4:14）と呼ばれたりもします。聖霊は、私たちを父の慈悲とキリストの恵みにあずかせます。神の御子が、ご自分の血によって買い取られた贖いを、聖霊さまが、私にその恩徳にあずかるようになさるのです。それゆえ、聖霊の御業は、聖くさせるのです。

④ すべての恵みが聖徒に適用できるのは、聖霊によることです。父と子によって聖霊が私たちに与えられました。従って聖霊は、教会と関連して、父と子の代わりに特別な働きをなさいます（ヨハネ 16:13-15）。それによって聖徒は、霊的な者になるのです（1 コリント 2:15）。聖霊は、救いのために働かれますが、それゆえ、恵みと哀願の霊とも呼びます（ゼカリヤ 12:10）。

聖霊は、選ばれた者たちを回心させます。聖霊は、新生させるために、霊魂を更新させますが、その過程は、罪を叱責することから始まります。自然的で、世的な者たちの罪を叱ります。それによって、彼らの罪の定められた状態が恐ろしいことを明らかにさせます（ヨハネ 16:8）。聖霊による、このような叱責の

御業は、罪の力を陣圧させて、罪人を悔い改めさせます。また、真理に対する知識と理解力を与え、それについて確信を持たさせます。そして信仰を与え、キリストをつかむようにさせます（ロマ8:9）。聖霊は、罪人の霊魂の上に働かれ、キリストにつき合わされるようにします。

**⑤** 私たちは信仰によって、キリストのすべての恩徳（罪の赦し、義とされる、永遠の命）にあずかるようになりますが、その信仰が、聖霊の御業の結果です（Ⅱコリント4:13）。聖霊さまが覚醒させて、キリストの知恵と啓示によって悟らせて（エペソ1:17）、真理に導きます（ヨハネ16:13）、キリストの神秘について知るようにし、キリストに近づくようにさせます。聖霊さまは、聖徒たちを、罪の汚れから洗い（1コリント6:11）神の形に変えらせ（Ⅱコリント3:18）聖なる徳に導きます（ガラテヤ5:22）。

また、聖霊は、聖徒たちに祈るように、叫び求めるようになさいます（ロマ8:15、ガラテヤ4:6）。聖霊さまは、私たちのうちに内住しながら（1コリント3:16）救いを得るように守り（1ペテロ1:5）、私たちの内なる人を、より霊的な生活へと増加させます（エペソ3:16）。それによって、私たちの肉적인行いが死ぬようになります（ロマ8:13）。結局、聖霊の一番の重要な働きは、教え、新生させ、私たちがキリストと神とに結び合わせ、導き、慰め、保全なさるのです。

**⑥** そうだとすれば、私たちの内に聖霊が内住していることを、どのようにして知ることができますか、という質問が出てきます。私たちは、その効果によって知ることができます。風が吹けば、その効果が明確のように、聖霊の効果も明確です（ヨハネ3:8）。聖霊さまの働かれたその効果は、今まで述べてきたこと通りです。それを要約するなら、第一に、天の父に対する、子供のような信頼と祈りがあります（ロマ8:15-26）。

第二には、罪を憎み、義を愛することです（ロマ6:13）。特に、罪を憎み、戦うとは、聖霊が私たちのうちに内住している確かな証拠です。なぜなら、私たちの肉体は、罪の中に続けて留まりたいと願っているからです。勿論、私たち

は罪と戦うけれど、やはり弱くて、聖霊の助けが絶対的に必要です。この時、私たちに慰めとなるのは、聖霊に従って行う者には、決して罪の定めがないという事実です。

第三には、キリストと真理に対する告白があります。これは、聖霊の御業によることとして、キリストを具体的に愛する生活が示されるようになります。真理を愛すれば、福音を伝えることとして、その効果が現れます。第四には、聖霊の御業によって、自分が神の子どもであり、永遠の救いを持っていて、その救いの約束の中に留まっていることを確信します(ロマ5:1-5)。つまり、自分の救いについて疑ったりせず、確信することです。